(一) つぎの――線の**漢字**の**読みがな**を――線の**右**に書きなさい。 (30) 1×30

1 こいのぼりが風にふかれて泳ぐ。
2 公園の木々の緑がとてもきれいだ。
3 神社の祭りに多くの出店がならぶ。
4 学級委員の決め方を話し合った。
5 休み時間は外へ出て自由に遊んだ。
6 今週は算数の宿題が多かった。
7 グループごとにすな場に集合する。
8 新しく習った漢字をノートに書く。
9 リレーはきっと白組が勝つだろう。
10 店内の様子がすっかりかわった。
11 カメラで弟のわらい顔を写した。
12 少年のねばり強さに感心した。
13 今月は童話の本を三さつ読んだ。
14 友だちに工作の道具をかりる。
15 理科室でまき貝の化石を見た。
16 原こう用紙を二まいずつ配る。
17 かみの毛を短く切ってもらった。
18 道で拾ったかぎを交番にとどけた。
19 虫歯のいたみが止まらず苦しい。
20 家族そろって海水浴に行く。

21 れんらく船に乗って島にわたった。
22 父は病院で胃のけんさを受けた。
23 駅の かいさつ口で 待ち合わせる。
24 右うでのひじの部分が少しはれた。
25 福引きが外れて、ため息をつく。
26 広い農園でりんごをさいばいする。
27 雨で地面のくぼみに水がたまった。
28 電車は駅を出ると速度を上げた。
29 この時計は電気の力で動いている。
30 わたり鳥が北に向かって旅立つ。

(二) つぎの**漢字**の**太いところ**は、**何番め**に書きますか。○の中に**数字**を書きなさい。 (10) 1×10

商 … ○1
旅 … ○2
局 … ○3
悪 … ○4
業 … ○5
負 … ○6
薬 … ○7
勉 … ○8
服 … ○9
追 … ○10

ここには書かないこと。

8A

これから下は書かないこと。

枚 ▌ 52
年度 00▌00 11▌11 22▌22 33▌33 44▌44 55▌55 66▌66 77▌77 88▌88 99▌99
回級 00▌NN 11▌RR 22▌PP 33▌QQ 44▌EE 55▌FF 66▌GG 77▌HH 88▌LL 99▌WW
KK XX LL YY MM ZZ
日

※ここには書かないこと。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
(一)	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30										
(二)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10										

(三) （　）の中に**漢字**を書いて、上と**はんたいの いみのことば**にしなさい。 (10) 2×5

ぬ　ぐ ―― (1　き)る

さんせい ―― 反(2　たい)

せめる ―― (3　まも)る

かた方 ―― (4　りょう)方

うれしい ―― (5　かな)しい

(四) **おなじなかまの漢字**を□の中に書きなさい。 (20) 2×10

にんべん …(イ)
1 □ たい　人・
2 □ だい　表

はつがしら …(癶)
3 □ はっ　見・
4 □ とう　校

うかんむり …(宀)
5 □ じつ　力・
6 □ あん　心

ま だれ …(广)
7 □ こ　金・
8 □ にわ　木

しんにょう …(辶)
9 □ しん　行・
10 □ へん　事

(五) つぎの（　）の中に**漢字**を書きなさい。 (20) 2×10

教科書の文(1　しょう)をすらすら音読する。

学校で(2　しょう)火くん練が行われた。

横書きの日記(3　ちょう)を買うことにした。

ねびえをして体の(4　ちょう)子がよくない。

夏休みに雲の研(5　きゅう)をするつもりだ。

母は(6　きゅう)用のためおじの家に行った。

学級の係のことで先生に(7　そう)談した。

テレビで人形げきを放(8　そう)していた。

大きな客船で世(9　かい)の国々を回る。

音楽室は校しゃの二(10　かい)にある。

(六) つぎの――線の**カタカナ**を○の中の**漢字**と**おくりがな(ひらがな)**で□の中に書きなさい。 (10) 2×5

〈れい〉 大 **オオキイ**花がさく。 大きい

1 育 池にすむ水鳥がひなを**ソダテル**。 [1]

2 温 **アタタカイ**ごはんから湯気が立つ。 [2]

3 落 さくらの木の葉がかれて**オチル**。 [3]

4 美 海べで**ウツクシイ**貝がらを見つけた。 [4]

5 流 谷川の水がいきおいよく**ナガレル**。 [5]

――うらへつづく――

会場ばんごう

会 場 名

じゅけんばんごう

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

※ここには書かないこと。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(三)										
(四)										
(五)										
(六)										

8級A

うらもわすれずにやりましょう。

(七) つぎの――線の**漢字**の**読みがな**を――線の**右**に書きなさい。 (10) 1×10

ろう下に出て男女べつに[1]整列した。

つくえの引き出しの中を[2]整える。

はがきに自分の[3]住所と名前を書いた。

駅の近くの大きなマンションに[4]住む。

子犬が生まれたのは[5]去年の五月だ。

二羽のはとが西の空へ[6]去っていく。

[7]全身の力をこめて、つなを引いた。

ゆでたまごから[8]黄身を取り出す。

行きも帰りも[9]歩道橋をわたった。

新しい[10]橋をつくるのに三年かかった。

(八) つぎの□の中に**漢字**を書きなさい。 (40) 2×20

1 先生の鳴らす[1]□(ふえ)の合図で

玉入れきょうそうが[2]□(はじ)まった。

2 教科書や筆[3]□(ばこ)の重さを

予[4]□(そう)してからはかった。

10 9 8 7 6 5 4 3

ぼくは二学[5]□(き)の[6]□(お)わりに

転校することになった。

父は九州にある[7]□(ゆう)名な火山を

写[8]□(しん)にとった。

「字をていねいに書きなさい。」

と、母から[9]□(ちゅう)[10]□(い)された。

高台にある教会の屋[11]□(ね)が

[12]□(ぎん)色に光って見えた。

家の近くの[13]□(はたけ)に夏みかんの

木を[14]□(う)える。

[15]□(い)者にもらった薬を

[16]□(の)んだら

ぞうは長い鼻を使って食べ[17]□(もの)を

口へ[18]□(はこ)ぶ。

図かんに太[19]□(よう)や地

[20]□(きゅう)のことが

わかりやすく書いてあった。

――おわり――

8A

これから下は書かないこと。

枚 年度 回程 日 級

※ここには書かないこと。

(七)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(八)	1	2	3	4						
	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20				